52

へ13
1961
52

黄四百壹 ㊀

82 三冊合
遠 6
941
137

1961
52

龍宮籟鈴樹　山東京傳

話説龍王建都青海名龍宮繁華富貴不減那二丁町浦島生乙姫旦鰒丑亀未原是似戯子的脚色天地人外觀了一戯場有詩道

青海染藍引幕連　龍宮城下戯場籟
淘淘波鼓有蘆笛　蜃氣樓臺大仕懸

「みをさ
ふかう
ぜいり
ぶりでい
なくてて
ぐちゃんす
「こりゃ
ゆめ
「こりゃ
なぞーて貝
「あっとぎす成
ぢん

絹

後漢の葵邑とふ

丑
浦島太郎
龍宮繻絨
中
春
京傳作
千社
通油町
板元佐藤屋

唱哥「二八十六でたこ二ろんのゆちよ二九の十八で
經のこけかさ〻四人の二十でまろうをひと
らくぞ」「ゆかさうるやのくたさーとよんくん

丑

浦島太郎 後日譚 下

春

京傳作

千社

板元 通油町 ほるや

あらけふとり
せいてゐのでゐぬへ
そそらつせへ

トンジャン
龍
龍
「ろろろろのめに
大岩どくらが
ろろろを
「ろろのゆ
てふよ
縛りま
大うん
ふくく
「ろろつハ
あやし
話ろろ
「ろすび
ろろドの
ろあろうん
ろろろ

鯛
海
亀
浦

雪の日や
鶯
価
銀
世
界

寛政五癸丑春

京傳作

春
六十五番
御歌合